

石橋南地域コミュニティ推進協議会・会報

平成24年1月1日

石橋南地域コミュニティ推進協議会・会長 栃尾成一 TEL 761-6855

NO.10

《全国初、池田発の地域分権》

“自分たちのまちは、自分たちでつくる”

まちを守る様々な活動

平成24年度予算事業提案書を提出

この事業は、地域分権制度創設5年目で制度も新しくより良い予算の効用を拡大するよう基金制度が導入されました。

石橋南校区での年度事業提案限度額、総額は、8,803千円です。事業を継続し、経験を生かして地域住民の課題や意見等を幅広く汲み取り、石橋南地域が更に発展するよう協議員一同努めてまいります。

去る10月23日開催の臨時総会において、石橋南地域を4ブロックに編成し、事業活動を展開し、協議会員が提案事業案を協議、検討して取り纏めた。臨時総会に提案し、更に議論を重ねて、一部修正の上、満場一致で承認された。更に10月30日池田市に平成24年度予算事業提案書を提出しました。

なお、予算事業提案書とあわせて「今井川疎水改修事業」と「無料駐輪場設置事業」も付帯提案事業として要請いたしました。

提案事業内容(13事業)

ハザードマップ作成事業

(25千円)

【事業の目的】

災害時における避難場所の確認など地域住民が安全対策を再確認する、不備の事態に備える。

【事業の内容】

地域のみんなが分かりやすいハザードマップの作成。

石橋南小西側水路の水門塗装工事

(1,550千円)

【事業の目的】

水路に入る開閉式扉と梯子を取り付け、災害発生時に水を堰き止める。水門塗装し耐用を図る。

【事業の内容】

用水路利用開閉扉及び梯子を設置。水門の塗装。

西国街道のグリーンベルト化事業(継続)

(1,710千円)

【事業の目的】

旧西国街道にグリーンベルト歩行帯を設けることにより、歩行者・運転者の安全意識の向上を図る。



旧西国街道舗装 <第3次事業>

石橋西口通路に地名・方向指タイル盤設置事業

(1,608千円)

【事業の目的】

石橋西口を利用し石橋西地域への来訪者に地名や方向をわかりやすくし活性化と安心な町づくりの一端とする。

【事業の内容】

石橋駅西商店街通路に地名・方向指示盤の設置。

公園にソーラ電波時計の設置

(200千円)

【事業の目的】

石橋前池公園来園者に時刻を知らせる。

【事業の内容】

石橋前池公園即設ポールに電波時計をとりつける。



協議会事務費

(100千円)

【事業の目的】

庶務的な経費、地域住民の啓発及び啓蒙及び周知に係わる経費。

防犯カメラ維持管理事業

(137千円)

【事業の目的】

校区に設置した防犯カメラの維持管理を行い、犯罪の抑止及び子どもの安全安心の確保を図る。

【事業の内容】

校区に設置した防犯カメラの維持管理を行なう。

AED維持管理事業

(265千円)

【事業の目的】

地域に設置されたAEDのバッテリー交換時期到来に伴い購入。

【事業の内容】

バッテリーを購入する。

コミュニティ発行事業

(251千円)

【事業の目的】

地域コミュニティ推進協議会の活動内容、安全情報等を幅広く地域住民にPRするため地域コミュニティ紙を発行する。

【事業の内容】

地域コミュニティ紙を配布する。



石橋駅前アーケード看板管理事業

(30千円)

【事業の目的】

同看板に常時照明をつけることにより、駅利用者等の視認性を高めるため。

【事業の内容】

石橋駅前に設置したアーケード看板用電気代。

神田石橋線グリーンベルト事業

(900千円)

【事業の目的】

グリーンベルト歩行帯を設けることにより、歩行者・運転者の安全意識の向上をはかる。

【事業の内容】

神田石橋線にグリーンベルト歩行帯をもうける。



池田市地域分権を推進する会が設立

この会は、地域分権の推進に活躍された各協議会の前会長が会員となって協力し合い、行政との連携を得て、元気な地域社会を進めるため、情報、知識の提供や関係機関の対応を円滑に進めることができる機関とする。また、この会は、「自分たちのまちは、自分たちでつくろう」の基本理念をもつて、暮らしやすく、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に取り組む団体等へ、適切な助言と活動支援及び情報提供などを行い、行政側に適切な提言を行なうことを目的とする。(2011/9/8)

みんなでつくる将来(夢)のまちつくりのイメージとしてのタイトルは
「地域の人が共生し、みんなでつくる安心・安全・きれいなまち 石橋南」